

2005年4月入社式 社長訓示（要約）
(2005年4月1日)

株式会社日立情報システムズ
執行役社長 堀越 彌

本日、当社に迎えた新進気鋭の皆さんを、全社員を代表し、大きな期待をもって心から歓迎する。

当社のコーポレートスローガンは「**The Best Application Solution**」であり、お客様の業務を円滑かつ効率的に処理する情報システムを提供すること、さらにお客様の業務の成功を目標としている。これを可能にするには、**Technology** の理解だけでなく、**Application** の理解が必須である。**Technology** と **Application** の両方を理解し、IT を通じてお客様の生産性を高める能力を持つ社員、**IT Professional**こそ、当社が求めるものである。

明日から始まる新人教育の中でベンダ資格取得にチャレンジしてもらうことが、**IT Professional** への第一歩となる。新人教育を仮免水準とすれば、数々の上級資格を取得して、ようやく正式免許ということになる。

しかし、**IT Professional** にはまだ先がある。日進月歩の **IT** 技術を追い続けるとともに、お客様の業務を詳しく理解する **Application** 技術の経験を積み重ねることにより、**IT Professional** としての自覚が持てるようになるはずだ。自分ひとりでもやっていけるという実感を得られた時に、**IT Professional** の入り口に立ったと言えよう。

今日を出発点として、**IT Professional** めざして弛まぬ自己研鑽を続けてもらいたい。

本日、4月1日より「個人情報保護法」が施行され、個人情報を扱う事業者に対して極めて重い責任が求められる。皆さん一人ひとりが会社を代表しているという自覚を持ち、公私共に社会人としての倫理感ある行動を取ることをお願いしたい。

また、当社は、行政・企業向けのパッケージを中心にしたシステム構築、ネットワーク構築・運用、サーバアウトソーシングなどのシステム運用事業をコアビジネスとしている。いずれの事業も、お客様との長年にわたるお付き合いが必要であり、顧客満足はもとより、継続的な信頼感、すなわち **Credibility** が求められる。

皆さんには、**Credibility** に見合う人格形成に努力し、公私共に社会人としての品格ある行動を期待したい。

以上

<ご参考>

2005年4月入社者数： 161名

<本ニュースの問合せ先>

株式会社日立情報システムズ

CSR 本部広報部 広報・IR グループ 畑中、松林

電話：03-3464-5073 E-mail：press@hitachijoho.com